



岳

つくばみらい市立伊奈中学校
生徒指導だより

No. 2 令和5年7月13日

～安全に 気持ちよく 学校生活を送るために～

みんなが居心地のよいクラスとは

今年度が始まり、3か月が経ちました。学級の様子や形が見えてくる頃でもあります。皆さんは誰でも「居心地のよいクラス」がよい、そんなクラスにしたいと思っっているのではないのでしょうか。しかし、どのようなクラスが「みんなが居心地のよいクラス」なのでしょう。どのようにしたら、そのようなクラスができるのでしょうか。これは簡単ではありませんね。クラスを社会、世の中、つくばみらい市、世界、家族などに変えてみるとその難しさが分かります。

それでも、毎日生活するクラスというせまく、小さい集団だからこそ「みんなが居心地のよいクラス」が求められて、できることもあるでしょう。そこで、以前実施したQ-Uの考え方をもとに、どのようなクラスが「みんなが居心地のよいクラス」なのか、どのようにしたら、そのようなクラスができるのかについて1つの答えを提示してみます。

Q-Uには、「いごちのよいクラスにするためのアンケート」「やる気のあるクラスにするためのアンケート」「ふだんの行動を振り返るアンケート」があります。今回のテーマの「いごちのよいクラスにするためのアンケート」が測っているのは学級満足尺度です。この学級満足尺度は次の2つの基準からなっています。

一人一人がクラスの中で

- ①承認されているか 学級の生徒、友達、先生などから認められていると感じているか
- ②侵害されているか いじめ、ひやかし、からかいなどをされていると感じているか

Q-Uの考える「みんなが居心地のよいクラス」とは、クラスの中で認め合いがあるクラスかつ安心できるクラスということになります。シンプルで分かりやすいですね。つまり、「みんなが居心地のよいクラス」をつくる方法は、お互いを認め合う関係をつくること、クラスの安心感を高めることの2つを実行していくこととなります。

(1) お互いを認め合う関係づくり

まずは自分の傾向を知ることです。夏の三者面談のなかでQ-U結果の個票が返されます。その中に「人とのつきあい方」があります。そこには次の2つの基準があります。

- ①「おもいやり力」 他の人への配慮ができるか、対人関係の基本的なマナーやルールが守られているか。
- ②「自己表現力」 友達とかかわる、他の人とかかわる、相手に働きかける。

この2つのバランスが大切になります。思いやりや配慮の意識はあまりないけど、人とかかわることを積極的にする人は、人に安心感を与えたり、相手を認めたりすることは難しいですね。人間関係を上下関係として捉えていること。「マウントをとる」ことや「ランク付け」は認め合う関係づくりから遠いものになります。

大事なことは人を認めることです。お互いが友達同士にならなくてもよいのです。人に欠点があるのは当然です。一方で、よいことをしたり、よい面も持っていたり、よい方向を目指そうという時もあります。小さなことでもよいのです。日々の小さなよいことに気づいて、お互いに自分や相手を認める言動をすることが「みんなが居心地のよいクラス」につながります。

(2) 安心感を高める

学級での安心感はどうのように高めたらよいのでしょうか。個別の冷やかしかからかいは集団全体の不安感を高めます。これは当然ですね。さらに、いじめにはならなくてもクラスの中で不安感を

高めることがあります。例えば、給食のおかわりでは声の大きい人が主導権をもっているとか、掃除の役割決めるときに、自分のやりたいことを先に決めてしまう人がいるとか、授業の話し合いに参加しないで別の人と関係のない話をしている、なども同様にクラスの不安感を高めます。

これらはルールをつくり、みんなが守ることで解消をすることができます。つまりルールが守られていることが集団の安心感を高めるのです。ルールを守っている人はただそれだけで人に安心感を与えます。ルールを守っていない人はただそれだけで人に不安感を与えます。どこまで何をするのか分からない人、自分の気分で動く人というわけです。

多くの人が、みんなにとって居心地のよいクラスをつくろうと考えて動いていけるとよいですね。

夏の登校時の服装について

- ①登校時を含めて、体操服ジャージのみでの登校・学校生活を可とする期間(いわゆるスーパークールビズ期間)は設けません。
- ②熱中症警戒アラートが発令された日の体操服、ハーフパンツでの登校を認めます。

これまでスーパークールビズ期間を設けていたのは、エアコンが学校に設置されていなかったこと、新型コロナウイルス感染症への対策として、日々洗濯できる服装への対応が求められていたことがあげられます。

しかしながら、エアコンが全教室に設置され、冷房を使用しての学校生活ができていること、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことをふまえて、今年度体操服ジャージのみでの登校・学校生活を可とする期間を設けないこととしました。

ただし、熱中症への対策として、熱中症警戒アラートが発令された日の体操服、ハーフパンツでの登校を認めます。熱中症対策として実施しますので、登校時にジャージは着用しないようにしましょう。登校後には、制服に着替えます。

熱中症警戒アラートとは？

熱中症の危険性が極めて高くなると予測された際に環境省と気象庁が共同で発表する、危険な暑さへの注意を呼びかけです。前日の夕方5時または当日の朝5時に、都道府県ごとに発表されます。熱中症警戒アラートの確認方法は、環境省と気象庁のサイトで確認できます。また、環境省ではアラートのメール配信、LINE配信のサービスも行っています。



メール
配信登録



LINE配信登録

来年度新たに追加される制服のワッペンデザイン決定しました



来年度新たに追加される制服のワッペンが決まりました。生徒の皆さんの意見をもとに、生徒会が決定し、その後、業者の方にデザインをお願いして、複数の案を出してもらいました。その案の中から生徒会の意見をふまえて、業者の方が微調整をして決定しました。

これで新制服のデザインが全て決まりました。この後、業者で来年度新入生の入学に向けて生産を進めていくこととなります。

デザインは、
3年5組箱守優衣さん
が作成しました

